

川上社長のコラム

過去最長の休みとなった今年のゴールデンウィーク、

皆さんはどのように過ごしましたか？

「結局、何もしなかった」という方が多いかもしれませんが、

少しでも家族や友人との有意義な時間を過ごせていたら、

会社としてはとても喜ばしいことです。

逆に仕事だった方は（ご苦労様でした）、行楽などでの移動の影響で渋滞に巻き

込まれ、思うように走れなくてイライラした人もいたかもしれません。

怒ったところで渋滞が緩和することは無いと分かっているても

「こっちは仕事やぞ！」とストレスを溜めこんだ人もいると思います。

感情をコントロールするという事は中々難しいですよ。

さて、元号が平成から令和に変わり、「平成を振り返って」などといった

「振り返り」の企画が多く見られましたが、

皆さんはこれまでの自分を振り返って、

どのような時に失敗したか覚えていますか？

焦ったとき？急いでいた時？それともイライラした時でしょうか？

私は空腹のときにイライラする傾向にあるようで、

いつもより怒りやすくなって失敗した経験が幾度かあります。

これは私の欠点ですが、最近、私はこれを自分の個性だと思うようにしました。

欠点だから直そうとしても性格は簡単に直るものではありません。

そうであれば、いっそのこと個性なんだからと思い直し、

そういう自分とうまく付き合っていくようにしています。

欠点だと思えば直さなくてはいけないと思ってしまいます。

そうすると直らないうちは前に進めませんが、

個性であればそういう自分を客観的に見つめることが出来、

自分に「怒りそうだよ」と警告することが出来ます。

感情をコントロールすることは難しいことですが、

元号も新しくなったことですので、この機会に自分の個性を見つめ

「自分の取扱説明書」を考えてみて、

事故やトラブル解消に役立ててみては如何でしょうか。

追伸

燃料費は一時下がったものの、またじわじわと上昇していますし、働き方改革で

一層働く時間は短縮され、運行できる便が限られてきていますので、

営業においてはお客様への積み下ろし時間短縮に関する交渉を活発化させてい

きます。

皆さんが少しでも効率よく動けるような環境を整備していきますので協力お願い

します。

平成31年度上半期(11月～4月)は前年同期比に比べて約120%事故件数が増えました。

事故の種別を見ると後退事故の発生が最も多く150%も増加しています。

事故の内容を見てみると↓↓↓

- ・ 後退時、周りに気になるものが多いと、チェック(確認)が不完全になっている！
- ・ 死角にある方向に後退するとき事前に確認をやっていない！
- ・ 急いで後退したときほど事故が多く発生している！

下記の注意点をしっかり守ってバック事故を無くしましょう

バック事故防止5つのポイント！

1. 少しでも不安を感じたら降りて後方を確認する
2. バックモニター(カメラ)に頼らない
3. 常に、人が歩くぐらいのスピードで後退する
4. 同乗者や周囲に人がいるときは誘導してもらう
5. なるべくバックしないですむように工夫する